

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
今別町	浜名地区(浜名)	令和3年3月12日	令和3年3月12日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	31.4ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	21.6ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	0.6ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.6ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0ha
(備考) ・過去に農地中間管理機構を活用している地区であることから、未耕作農地となった場合の機構活用意識は高い。 ・鳥獣被害が多く、基本的に野菜作付けなどは収穫直前に被害があるため、水稲や牧草など被害が少ない作物しか作れない。	

## 2 対象地区の課題

他地区に比べ、地区内担い手が1件しかなく、全てを地区内担い手へ集積するのは難しい。
---

## 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

浜名地区の農地利用は、中心経営体である認定農業者1経営体が担い、地区外耕作者からは牧草地としての活用需要が比較的高い地域であることから、担い手の中でも畜産農家への活用促進を図る。
---

(参考) 中心経営体 4戸

## 4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

○農地中間管理機構の活用方針 現行の地区内担い手は、後継者がいることから当面は地区内担い手へ集積していくこととするが、牧草地となっているところに関しては現在機構を活用中であるものの、畜産農家の牧草作付数量が変動する可能性があるため、担い手間の調整をしつつ未貸付け箇所を併せて活用していく。
---